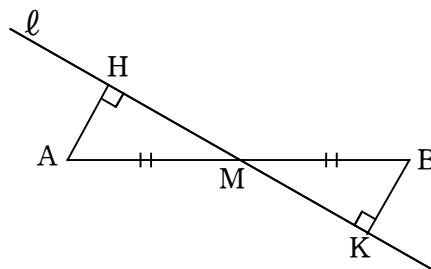


- 1 線分ABの中点Mを通る直線 ℓ に、
線分の両端A, Bから、それぞれ、
垂線AH, BKをひきます。



- (1) $AH=BK$ であることを証明しなさい。

$\triangle AHM$ と $\triangle BKM$ において、

仮定より、 $\angle AHM = \angle BKM = 90^\circ$ …①

$AM = BM$ …②

対頂角は等しいので、

$\angle AMH = \angle BMK$ …③

①, ②, ③から、直角三角形の斜辺と1つの
鋭角が、それぞれ等しいので、

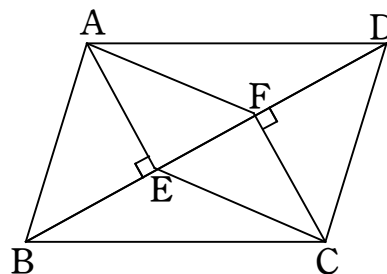
$\triangle AHM \equiv \triangle BKM$

したがって、 $AH = BK$

- (2) 四角形AKBHはどんな四角形になりますか。

平行四辺形 (対角線がそれぞれの中点で交わる)

- 2 $\square ABCD$ で、A, Cから、対角線BDへ、
それぞれ、垂線AE, CFをひきます。
このとき、四角形AECFは平行四辺形で
あることを証明しなさい。



$\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ で、

仮定より、 $\angle AEB = \angle CFD = 90^\circ$ …①

平行四辺形の対辺は等しいので、

$AB = CD$ …②

$AB \parallel DC$ より、平行線の錯角は等しいので、

$\angle ABE = \angle CDF$ …③

①, ②, ③より、直角三角形の斜辺と1つの
鋭角がそれぞれ等しいので、

$\triangle ABE \equiv \triangle CDF$

したがって、 $AE = CF$ …④

①から、 $\angle AEF = \angle CFE = 90^\circ$
錯角が等しいので、

$AE \parallel FC$ …⑤

④, ⑤から、1組の対辺が平行で
等しいので、四角形AECFは
平行四辺形である。